

大切な 佐渡の在来生物を守るために・・・

2014年 外来魚駆除活動

参加者募集!

自然界生まれのトキが繁殖に成功し、約130羽が野生条件下で暮らしています。トキ野生復帰事業を契機に、認証米制度など環境保全型農業が定着、新たな生きものの生息空間、ビオトープ作りも島内各地で精力的に進められています。反面、その障害となる強力な侵略的外来生物も年々増加してきています。平成24年6月には、「生物多様性佐渡戦略」が策定され、今後10年間で「30ヶ所の水域で問題ある外来魚を駆除する」という数値目標が掲げられました。「特定外来生物」のオオクチバス・ブルーギルは、島内の50ヶ所を越す水域に定着し、水生動物相に深刻な打撃を及ぼし、佐渡の生物多様性を保全していく上で大きな脅威となっています。



羽茂大石地区 佐和田羽二生地区 オオクチバス駆除作戦

10月22～23日(水～木)

10:00 中平公民館集合 (23日は9:00集合)
… 排水作業 魚の捕獲
16:00 作業終了予定 (両日とも)

10月24～26日(金～日)

9:00 開会 近藤組駐車場 (3日間とも)
… 排水作業 水草除去 魚の捕獲
16:00 作業終了予定 (3日間とも)

規模の小さな2ヶ所のため池で実施します。

23日 17:00～ 佐渡の自然を語る交流会
会場: 中平公民館 一品持ち寄り歓迎

椎ノ木堤と山本の池で実施、山本の池を先行します。椎ノ木堤では、排水作業と並行して水面をおおう水草(ヒシ)の除去作業を行います。魚の捕獲は、26日が中心になる見込みです。



小雨決行です!

◆準備品: 着替え・タオル・軍手・飲み物(お茶等)・昼食
持っている方は胴長または田植え長靴・タモ網等

※大石地区には駐車場が不足していますので、できるだけ自家用車乗り合わせておいで下さい。
※羽二生地区の現場には、トイレがありませんのでご注意ください。

主催 生物多様性保全ネットワーク新潟 ・佐渡在来生物を守る会
全国ブラックバス防除市民ネットワーク

共催 NPO法人トキどき応援団 ・佐渡とき保護会
(社)佐渡生きもの語り研究所 ・日本野鳥の会佐渡支部

後援 新潟県 ・佐渡市 ・佐渡市教育委員会
新潟大学朱鷺・自然再生学センター
伝統文化と環境福祉の専門学校

協力 環境省佐渡自然保護官事務所



特定外来生物 オオクチバス・ブルーギル
法律により移動・放流が禁止されています

参加申込み・お問合せ先

生物多様性保全ネットワーク新潟 事務局: 井上
Fax. 025-270-2010
メール: naturewk@basil.ocn.ne.jp

佐渡在来生物を守る会 代表: 品川三郎
〒952-0206 佐渡市畑野甲232
電話: 090-8813-8157 ・FAX: 0259-66-2840
メール: ssaburo@purple.plala.or.jp



この活動は 独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金 の助成により運営します